

授業概要

(くすり総合学科)

授業のタイトル（科目名） 登録販売者 2 章		授業の種類 （講義・演習・実習）		授業担当者 菅 瑞季	
授業の回数 56 回		時間数（単位数） 84 時間（5 単位）		配当学年・時期 1 年・通年	
必修・選択 必須					
実務経験 あり なし 登録販売者の経験を通して、医薬品に共通する特性と基本的な知識を教授する。					
[授業の目的・ねらい] ○人体の働きと医薬品を理解している。					
[授業全体の内容の概要] ○人体の働きと医薬品の知識を修得します。					
[授業終了時の達成課題（到達目標）] ○身体の構造と働き、薬の働く仕組み、副作用の症状等に関する基本的な知識を修得できる。					
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] 第 1 ～ 1 4 回 人体の構造と働き・消化器系 第 1 5 回 総復習 第 1 6 ～ 1 8 回 呼吸器系 第 1 9 ～ 2 6 回 循環器系 第 2 7 ～ 3 0 回 泌尿器系 第 3 1 回 総復習 第 3 2 回 総復習 第 3 3 ～ 3 7 回 目、鼻、耳などの感覚器官 第 3 8 ～ 4 1 回 皮膚、骨・関節、筋肉などの運動器官 第 4 2 ～ 4 3 回 脳や神経系の働き 第 4 4 回 総復習 第 4 5 ～ 4 6 回 薬が働く仕組み 第 4 7 回 総復習 第 4 8 回 総復習 第 4 9 ～ 5 2 回 症状からみた主な副作用 第 5 3 回 総復習 第 5 4 回 総復習 第 5 5 回 科目試験 第 5 6 回 科目試験の返却・復習					
[使用テキスト・参考文献] ①『登録販売者試験テキスト&要点整理』 薬事日報社			[単位認定の方法及び基準] ① 4 / 5 以上の授業に参加していること、授業時間数以外の時間数を自己学習として消化することで科目試験を受験することができる。 ②科目試験（100 点）で評価。		

授業概要

(くすり総合学科)

授業のタイトル（科目名） 薬学		授業の種類 （講義・演習・実習）		授業担当者 池田 大空	
授業の回数 80 回		時間数（単位数） 120 時間（8 単位）		配当学年・時期 1 年・通年	
				必修・選択 必須	
実務経験ありなし 登録販売者の経験を通して、医薬品に共通する特性と基本的な知識を教授する。					
[授業の目的・ねらい] ○薬学の知識を修得し、薬学検定3級の合格を目指します。					
[授業全体の内容の概要] ○標準的なレベルの薬学知識について講義します。					
[授業終了時の達成課題（到達目標）] ○一般用医薬品・医薬部外品・サプリメント・特定保健用食品について、有効成分の作用・効果（効能）・副作用・使用上の注意を理解している。 ○医療用語を理解している。 ○生活習慣病等の疾患について理解している。					
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]					
第1～2回 薬学概論			第34回 小テスト・復習		
第3回 小テスト・復習			第35回 かぜ薬		
第4回 薬の服用方法			第36～37回 胃腸薬①		
第5回 薬の形			第38回 胃腸薬②		
第6～7回 薬の副作用			第39回 目薬		
第8回 小テスト・復習			第40回 小テスト・復習		
第9回 女性, 子供, お年寄り と薬			第41回 乗物酔い止め薬		
第10～11回 相互作用			第42～43回 肩こり・腰痛・筋肉痛の薬		
第12～13回 生活習慣病の基礎知識			第44回 外用皮膚炎薬		
第14～15回 持病のある人と大衆薬			第45回 小テスト・復習		
第16回 小テスト・復習			第46回 下痢止め薬		
第17～19回 栄養素			第47回 整腸薬		
第20～21回 保健機能食品			第48～49回 定期試験・復習		
第22～23回 サプリメント			第50回 便秘治療薬		
第24回 アレルギー			第51回 水虫治療薬		
第25回 小テスト・復習			第52回 痔治療薬		
第26回 予備			第53回 小テスト・復習		
第27～28回 薬学総論テスト・復習			第54回 予備		
第29～30回 解熱鎮痛薬			第55回 お薬各論テスト・復習		
第31～32回 鎮咳去痰薬			第56～60回 公式テキストABC		
第33回 鼻炎用薬			第61～80回 薬学検定試験対策		
[使用テキスト・参考文献] ①『薬学検定試験対策&過去問3級4級』 一ツ橋書店			[単位認定の方法及び基準] ①4/5以上の授業に参加していること、授業時間数以外の時間数を自己学習として消化することで科目試験を受験することができる。 ②科目試験（100点）で評価。		

授業概要

(くすり総合学科)

授業のタイトル（科目名） キャリア実践Ⅰ		授業の種類 （講義・演習・実習）		授業担当者 池田 大空	
授業の回数 48 回		時間数（単位数） 72 時間（4 単位）		配当学年・時期 1 年・通年	
必修・選択 必須					
実務経験		あり なし			
登録販売者の経験を通して、医薬品に共通する特性と基本的な知識を教授する。					
[授業の目的・ねらい] ○自分が目標とする登録販売者へのキャリアプランを設計し、実現に向けて行動していきます。					
[授業全体の内容の概要] ○1on1 ○自己理解・将来設計 ○実習フィードバック					
[授業終了時の達成課題（到達目標）] ○キャリアプランを設計し、実現に向けて行動できる。					
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]					
第1～48回 1on1					
第1～4回 自己理解					
第5～6回 将来設計					
第7～8回 登録販売者理解					
第9～12回 実習フィードバック・学生 1on1					
第13～14回 自己理解・将来設計					
第15～16回 実習フィードバック・学生 1on1					
第17～18回 意見交換					
第19～20回 実習フィードバック・学生 1on1					
第21～22回 意見交換					
第23～24回 実習フィードバック・学生 1on1					
第25～26回 実習フィードバック・学生 1on1					
第27～28回 自己理解・将来設計					
第29～30回 実習フィードバック・学生 1on1					
第31～32回 登録販売者理解					
第33～34回 実習フィードバック・学生 1on1					
第35～36回 意見交換					
第37～38回 実習フィードバック・学生 1on1					
第39～40回 意見交換					
第41～42回 自己理解・将来設計					
第43回 卒業生座談会					
第44～46回 自己理解・将来設計					
第47回 卒業生座談会					
第48回 自己理解・将来設計					
[使用テキスト・参考文献] なし			[単位認定の方法及び基準] ① 4 / 5 以上の授業に参加していること、授業時間数以外の時間数を自己学習として消化することで科目試験を受験することができる。 ② 科目試験（課題）（100 点）と出席日数で評価。		